

## ●胃・大腸がん部会

開催日	令和4年5月12日(木)
委員	①星野委員(ほしの内科・胃腸科クリニック)、②湯原委員(湯原内科医院)、③足立委員(島根県環境保健公社)、④石原委員(島根大学医学部)、⑤角委員(JA島根厚生連)、⑥田中委員(出雲市健康増進課)、⑦杉谷委員(県央保健所)
議題	<p>■報告事項</p> <p>(1)胃・大腸がん検診受診状況</p> <p>(2)がん登録データから見た胃・大腸がんの状況</p> <p>(3)市町村における胃・大腸がん検診実施状況</p> <p>(4)精密検査実施機関登録事業実施状況</p> <p>(5)国保被保険者に対するがん検診・精密検査率向上モデル事業(新)</p> <p>■協議事項</p> <p>(1)対策型胃内視鏡検診について</p> <p>①進捗状況報告</p> <p>②島根県対策型胃内視鏡検診事業実施要領(案)</p> <p>■その他</p>
意見・課題	<p>①医療圏域別の生存率が益田圏域では低かったため、検診や医療の状況等のさらなる分析が必要である。</p> <p>②精密検査実施機関登録基準の改正案について委員からの意見はなく、他のがんと併せて今年度中に改正する予定である。</p> <p>③対策型胃内視鏡検診事業実施要領について委員からの意見はなく承認された。</p>
今後の予定	<p>①益田圏域については、市の担当者等と検証する必要がある。</p> <p>②精密検査実施機関登録事業実施要領を今年度改正する。</p> <p>③胃内視鏡検診は、引き続きモデル市町村に対して支援を行う。</p>

## ●乳がん部会

開催日	令和5年2月3日(金)
委員	①黒田委員(島根大学医学部)、②吉川委員(倉敷成人病センター)、③杉原委員(安来第一病院)、④村田委員(松江赤十字病院)、⑤中筋氏(丸委員代理:島根県環境保健公社)、⑥石倉委員(JA島根厚生連)、⑦坂越委員(江津市健康医療対策課)、⑧杉谷委員(県央保健所)
議題	<p>■報告事項</p> <p>(1)前回の「乳がん部会」の議論について</p> <p>(2)乳がん検診の現状</p> <p>①乳がん罹患・死亡状況</p> <p>②乳がん検診実施状況</p> <p>・各市町村の検診実施内容</p> <p>・チェックリスト達成状況</p> <p>・乳がん検診の受診及び精密検査の状況</p> <p>(3)がん検診精密検査実施機関登録事業実施状況</p> <p>■協議事項</p> <p>(1)島根県乳がん検診の精密検査実施機関基準について</p> <p>(2)乳がん検診精密検査依頼書兼精密検査結果報告書の統一様式について</p> <p>■その他</p> <p>(1)乳がん検診従事者講習会について</p> <p>(2)乳がん患者等の入浴着の啓発について</p>

<p>意見 課題</p>	<p>①乳がん検診の精度管理状況はよい傾向と評価できるが、がん発見率や陽性反応適中度高すぎる場合は、本来診療を受けるべき住民が検診受診している可能性があるため、検証が必要。  ②精密検査実施機関の登録基準については、日本乳癌学会及び日本乳癌検診学会の2022改正案が正式に改正となったタイミングで県基準を改正。改正にあたっては、現在登録されている精密検査実施機関に事前にヒアリングを実施。  ③精密検査依頼書兼精密検査結果報告書の統一様式については、精密検査実施機関の医師が十分に情報を把握できるものがよい。なお、本様式は市町村の「地域保健・健康増進事業報告」に対応することを想定したものではなく、事業報告に必要な情報の把握については別途追跡調査が必要。</p>
<p>今後の予定</p>	<p>①学会の精密検査実施機関の基準2022改正案について、登録機関にヒアリングを実施。  ②精密検査依頼書兼精密検査結果報告書の県モデル様式について、検討状況を市町村等へ情報提供。</p>

## ●肺がん部会

開催日	令和5年3月10日(金)
委員	①磯部委員(島根大学医学部)、②飴谷委員(松江市立病院)③柳川委員(浜田医療センター)④丸委員(島根県環境保健公社)、⑤石倉委員(JA島根厚生連)、⑥出川委員(松江市健康推進課)、⑦村下委員(浜田保健所)
議題	<p>■報告事項</p> <p>(1)前回の「肺がん部会」の議論について</p> <p>(2)肺がん検診の現状について</p> <p>①肺がん罹患・死亡状況</p> <p>②肺がん検診実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肺がん検診の受診及び精密検査の状況</li> <li>・各市町村の検診実施内容</li> <li>・チェックリスト達成状況</li> </ul> <p>(3)がん検診精密検査実施機関登録事業実施状況について</p> <p>(4)肺がん検診従事者講習会について</p> <p>■協議事項</p> <p>肺がん検診の個別検診導入に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼吸器内科医数</li> <li>・今後の展望</li> </ul>
意見 ・ 課題	<p>①肺がん検診受診率は、全住民、国保対象者ともに全国平均より低く、近年受診率の低かった益田市の取組について報告。</p> <p>②肺がん検診の個別検診化に向けて、読影医の状況や外部機関への読影委託について情報提供。個別検診の実施見込件数が、現在個別検診を実施している市町村の受診割合から試算すると約2,000名であり、委員からは必要な読影医数は問題なく確保できるのではないかと意見あり。</p>
今後の予定	<p>①肺がん検診の受診率向上に向けて、市町村における取組みを把握しながら検討する。</p> <p>②肺がんの個別検診導入に向けて、現状と課題を整理し関係機関と検討を行う。</p>

## ●子宮がん部会

開催日	令和5年3月14日(火)
委員	①京委員(島根大学医学部)、②森本委員(森本産婦人科医院)、③入江委員(松江市立病院)、④岩成委員(県立中央病院)、⑤高木委員(島根県環境保健公社)、⑥吉田委員(益田市健康増進課)、⑦中本委員(出雲保健所)
議題	<p>■報告事項</p> <p>(1)前回の「子宮がん部会」の議論について</p> <p>(2)子宮頸がん検診の現状</p> <p>①子宮頸がん罹患・死亡状況</p> <p>②子宮頸がん検診実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各市町村の検診実施内容</li> <li>・チェックリスト達成状況</li> <li>・子宮頸がん検診の受診及び精密検査の状況</li> </ul> <p>(3)がん検診精密検査実施機関登録事業実施状況</p> <p>■協議事項</p> <p>(1)子宮頸がん検診精度管理事業について</p> <p>■その他</p> <p>(1)国のマイナポータル事業について</p>

<p>意見 課題</p>	<p>①子宮頸がん検診精度管理事業について、県により報告書を作成中であり、研究班により評価作業中。 ②がん検診結果をマイナポータルと紐付ける取組が進んでいるが、マイナポータルでは国の指針により判定された結果が表示される。国の指針では「細胞診ASC-US」は「要精密検査」と判定するが、県の指針では「細胞診ASC-US/HPV(-)」は「1年後に検診受診」と判定しているため、併用検診により「ASC-US/HPV(-)」となった住民は、マイナポータル上で閲覧できる結果と郵送で通知される結果が異なる状況。</p>
<p>今後の予定</p>	<p>①報告書を5月に公表し、その後、市町村向けの説明会を開催予定。 ②検診結果が「細胞診ASC-US/HPV(-)」の住民へ送付する結果通知書に、「島根県の指針に沿って判定している」旨を記載するよう、検診機関へ依頼。</p>